

小説『村上海賊の娘』 (広島県・愛媛県、芸予諸島)

会誌編集専門委員会

概要

『村上海賊の娘』は、和田竜による長編歴史小説。主人公は、戦国時代に瀬戸内海で活躍した村上海賊の当主・村上武吉の娘・景。景は、男勝りの性格と醜い容姿で周囲から敬遠されているが、海賊としての腕は一流。ある日、信長に追い詰められた本願寺を救うために物資を輸送してほしいという毛利家からの依頼に、村上海賊は毛利方に加勢することを決め、景も戦いに身を投じていく。木津川合戦を舞台に、景の活躍と成長、そして恋の行方を描いた壮大な物語である。

村上海賊とは村上水軍とも呼ばれ、現在の広島県尾道市および三原市と、愛媛県今治市を結ぶ瀬戸内海上の島々、芸予諸島を拠点に中世から瀬戸内海で活躍した海賊衆である。芸予諸島は、大小50以上もの島々で構成され、この島々がちょうど瀬戸内海を遮断するように南北に連なり、その海峡は複雑な航路を成し、狭い水路は急流を生み出す難所であった。村上海賊は、通行料の徴収と引き換えに、「上乗り（現代の水先案内人）」や通行証となる過所旗と呼ばれる旗を渡して、複雑な地形、潮流により危険な海域における航海の安全を保障し、交易・物流の海上活動を支えた。また、戦国時代では、巧みな航海技術を持つ水軍として、時には各大名などに海上での軍事力を提供し、瀬戸内の制海権に大きくかかわっていた。

しまなみ海道

『村上海賊の娘』景が活躍した時代、村上海賊は、^{いんのしま}能島村上家、^{のしま}来島村上家の三家があり、それぞれ海城を築き、^{くるしま}因島村上氏は因島を拠点に本州側の航路、^{はしま}能島村上氏は能島を拠点に中央の最短航路、^{あしま}来島村上氏は来島を拠点に四国側の航路を抑えていた。

この村上海賊が活躍した芸予諸島と本州・四国の海峡は、現在7つの橋で結ばれ、広島県尾道市と愛媛県今治市を結ぶ全長約60kmの自動車専用道路「しまなみ海道」が通じている。しまなみ海道は、本州四国連絡橋3ルートの中の1つ尾道・今治ルートとして整備された「西瀬戸自動車道」の愛称で、1999年5月に全ての橋が完成し、2006年に生口島と大島の島内区間も整備されて開通した。「しまなみ海道」は、他の本州四国連絡橋と異なり、自転車歩行者専用道路が併設されていることが特徴で、本州四国の連絡のみならず、島々に住む人が通勤・通学・通院・買物で使う生活道路としての一面も有している。

また、この自転車歩行者専用道路を利用したサイクリングロード



村上海賊ミュージアムにある「村上海賊の娘」石碑



しまなみ海道来島海峡大橋

としての人気も高く、芸予諸島の風光明媚で村上海賊の歴史やロマンにも触れられる観光ルートとして、広く国内外から観光客を集めている。

小説の舞台

因島

島の北側の海峡は、中世まで山陽道の沿岸をルートとする瀬戸内航路の主流「安芸地乗り」となっており、航路周辺に海城や見張り台を構築していた因島村上氏の根拠地となっていた。島内の中庄地区には「因島水軍城」資料館が整備され、付近には因島村上家の一族の墓地もあり、往時の様子を伺い知ることができる。



因島水軍城

能島

能島村上家の拠点。伯方島と大島にその狭い海峡を塞ぐように立ちだかる^{うしま}鵜島と大島の上に浮かぶ周囲800mほどの小島。鵜島と最も狭いところはわずか100mほどで、激しい潮流となる難所中の難所に位置する。島には現在も橋はないが、しまなみ海道が通る大島には「今治市村上海賊ミュージアム」が整備され、付近からは激しい潮流越しに能島を眺めることができる。



能島

来島

周囲が約850mの小島であるが、最大10ノットにも達する急潮流の来島海峡の西部に位置し、海峡を行きかう船に睨みを利かせる来島村上氏の根拠地であった。全島が城跡で島の背後の四国側の波止浜湾は、現在、今治造船、新来島どつくなど造船所が立地し、多くのクレーンが林立している。



波止浜の造船所群

<参考資料>

- 1) 『村上海賊の娘』和田竜 2013 新潮社
- 2) 「特別展 頼朝 將軍足利義昭～瀬戸内・海城・水軍～」福山市頼朝の浦歴史民俗資料館 2020

<写真提供>

- P32上、P33中写真：本田悠稀実
P32下、P33下写真：松田明浩
P33上写真：高見元久

現地を訪れるなら

しまなみ海道が結ぶ本州・広島側と四国・愛媛側それぞれにも、村上海賊や当時の海にまつわる名所史跡は少なくない。

戦国時代が終わり、豊臣秀吉により海賊禁止令が出されて、村上海賊は芸予諸島を去り解体。かわって瀬戸内海ににらみをきかすように藤堂高虎が今治城を築城。巨大な石垣をめぐらせ、堀には海水を引き入れる海城ともなっており、当時は城内に港の機能もあり、有事には城からすぐに海に出られる構造も有していた。



今治城